



## 貝塚市

総合政策部 魅力づくり推進課  
広報シティプロモーション担当  
：山本・遠藤  
TEL:072-433-7059  
FAX:072-433-7233

# 【 教室の次は、工場へ。 】

## 地元ものづくり企業と高校生をつなぐ新たなキャリア教育スタート

貝塚市では、市内の優れた「ものづくり」の魅力を次世代に伝えるため、地元企業と学生をつなぐ新たなキャリア教育の支援に取り組んでいます。このたび、令和8年8月6日に貝塚市、泉佐野市、大阪府立佐野工科高等学校及び泉州オープンファクトリー実行委員会の4者において「地域一体型のキャリア教育による人材育成及び産業振興に関する連携協定」を締結いたしました。

### 記

#### ■ 協定締結の背景と経緯

将来の地域産業を担う人材の育成と、高校生がリアルな仕事に触れる実践的な「学びの場」の創出を目指し、貝塚市は泉佐野市や泉州オープンファクトリー実行委員会と連携しながら、地域の学校と市内企業を結びつける取り組みを進めてきました。このたび、大阪府立佐野工科高等学校と本格的な連携を開始し、同校の正規授業の一環として参画いただくことが決定したことから、学校と企業を結ぶ取り組みを地域一体型としてさらに強固にするため、4者による連携協定の締結に至りました。

#### ■ 貝塚市の役割と具体的な支援内容

##### ・ 企業と学校とのマッチング

キャリア教育の受け入れ先となる市内のものづくり企業を泉州オープンファクトリー実行委員会と共に開拓し、学校との連携をマッチングします。

##### ・ 実践的な学びの場の提供

佐野工科高等学校の生徒が市内の参画企業を訪問する授業連携を支援します。工場見学、技術指導、ものづくりワークショップ、就業体験等を通し、ものづくりの魅力をリアルに学ぶ機会をつくれます。

##### ・ 「学びの場」を通じた産業振興

地域の企業を単なる「働く場所」ではなく、生徒が将来を考えるための「場」として活用することで、次世代の人材育成と地域経済の活性化を目指します。

※ 本件の詳細につきましては、次ページをご参照ください。

以上

問合せ先 貝塚市総合政策部産業戦略課  
TEL 072-433-7193  
担当 柳本（ヤナギモト）



泉州オープンファクトリー  
実行委員会

## 「教室の次は、工場へ。」

### 高校生が地域のものづくり企業から学ぶ 新たなキャリア教育がスタート

貝塚市、泉佐野市、大阪府立佐野工科高等学校及び泉州オープンファクトリーの4者は令和8年8月6日に「地域一体型のキャリア教育による人材育成及び産業振興に関する連携協定」を締結しました。

本協定は、高校生が実際の製造現場において地域で活躍する企業の技術や仕事に直接触れることで「ものづくりの魅力」と「働くこと」をリアルに学ぶ機会をつくるものです。

#### ■「ものづくり」を、もっと身近に。

学校の授業だけではなかなか見ることのできない、実際の工場。

そこで働く人の技術、仕事への思い、製品が生まれるまでの工程――。

生徒自身が「見て」「触れて」「体験する」ことで、ものづくりの魅力を感じてもらいとともに、地域産業への理解を深め、自分自身の将来のキャリアを考えるきっかけをつくります。

#### ■目指すのは、「地域で学び、地域を知り、地域の未来をつくる」こと

地域の企業を「働く場所」としてだけでなく、生徒が将来を考えるための“学びの場”として活用します。

地域のものづくりを知ることが、将来の仕事を知ることにつながる。そして、生徒たちが地域の企業や産業に魅力を感じることが、将来の地域産業を支える人材の育成にもつながります。

4者は、本協定を通じて、未来のものづくりを支える担い手の育成と地域経済の活性化を目指します。

#### ■具体的な取組(授業連携)

- [ 対象 ] 大阪府立佐野工科高等学校 生徒
- [ 場所 ] 泉州エリア(貝塚市ほか)の参画企業各工場
- [ 時期 ] 令和9年2月頃を予定
- [ 内容 ] 工場見学および技術指導・ものづくりワークショップ・就業体験 等

#### 【報道機関の皆様へ】

「高校生が実際の製造現場で何を学ぶのか」

「地域企業と学校がどのようにつながるのか」

「地域のものづくりを次世代へどうつなぐのか」

―こうした“地域の未来をつくる取り組み”として、ぜひ取材・報道をご検討ください。